

(別添資料1)

事業所名

コペルプラス新潟駅前教室

支援プログラム

作成日

令和8 年 8 月 20 日

法人（事業所）理念		当事業所では、「できないことをできるように」という点にだけ焦点を当てるのではなく、子どもが自ら持っている力を発揮し、将来において社会で活躍する姿をサポートするための支援を目指します。		
支援方針		子どもの生活の場である、保育園・幼稚園・小学校への訪問を通し、訪問先の先生と連携しながら、子どもが安心して生活し、自分の力を発揮できる環境づくりを目指します。また、家庭での安心できる子育てにつながるよう、サポートを行います。		
営業時間		10 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり <u>なし</u>
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	生活の土台となる、体調管理や身の回りの自立に向けた支援を行います。保育所等での練習方法や環境調整を提案し、子どもが安心して生活できる場を目指します。安定した生活の基盤となる規則正しい生活リズムの確立に向け、ご家庭の状況に合わせた具体的なケア・アドバイスを継続的に共有させていただきます。		
	運動・感覚	一人ひとりの子どもの個性や感覚的な特性の理解に努め、保育所等で安心して活動に取り組めるよう、訪問先の先生との連携を行います。		
	認知・行動	活動の様子を観察し、行動の特徴や認知の段階を把握し、「何を行えば良いのか」子どもが理解しやすい環境設定を検討します。さらに、場面に合わせた行動や認知を高められるよう支援します。		
	言語コミュニケーション	言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や仕草といった非言語領域も含め、一人ひとりの特性や表現スタイルを深く把握します。その上で、周囲がそのサインを正しく読み解き、受容すること、そして子ども自身が自分の気持ちをより豊かに、正しく伝えるスキルを磨くこと。この両面から、他者とつながる喜びを支援します。		
	人間関係社会性	将来における円滑な人間関係の構築を目指します。活動の中で生じる困った行動には、ABA（応用行動分析）の観点から、環境の改善や対応の見直しを検討し、子どもが自主的に行動を変えられるよう導いていきます。		
家族支援		毎回の訪問毎に保護者への報告を行い、家庭でできる取り組みや関わり方を提案します。定期的な面談や日々のフィードバックを通して保護者がより深く子どもを理解し子育てが楽しくなることを目指します。	移行支援	通学先との会議などで、積極的に情報共有を行います。児童にとって、移行先が安心できる場所となり、さらなる成長へつながるよう、丁寧な連携を行います。
地域支援・地域連携		地域支援・連携として、子育て広場や施設見学会、子育て相談会などの開催を検討します。地域の子ども支援の一助となるよう、積極的に案内や提案を行い、連携に努めます。	職員の質の向上	障害児支援の技法や知識獲得のために、定期的な研修会を開催し、支援スキルの向上へつなげます。虐待研修や感染症研修を通して、福祉サービス職員としての意識向上を目指します。
主な行事等				